

修了評価の方法

評価基準作成者： 亀田 瑞希

評価方法及び合格基準	<p>1 出題範囲</p> <p>「(2) 介護における尊厳の保持・自立支援」から 「(9) こころとからだのしくみと生活支援技術」までとする</p> <p>2 出題形式</p> <p>四肢択一式とする。</p> <p>3 出題数</p> <p>択一問題 30 問 (全問正解 30 点)</p> <p>4 合否判定基準</p> <p>18 点以上 (6 割以上) で合格とする。</p> <p>5 不合格になったときの取扱い</p> <ul style="list-style-type: none">結果発表後、当日中に 50 分間の補講を実施、自宅での復習時間を経て、後日 (予備日) に再試験を実施する。 <p>補習料：1 時間 2, 200 円 (税込) 再試験料無料</p> <ul style="list-style-type: none">原則として合格するまで再試験を実施する。 <p>再試験の結果不合格であった者には、修了評価者が個別指導を行い、改めて再試験を実施する。</p> <p>補習料：1 時間 2, 200 円 (税込) 再試験料無料</p>
------------	--